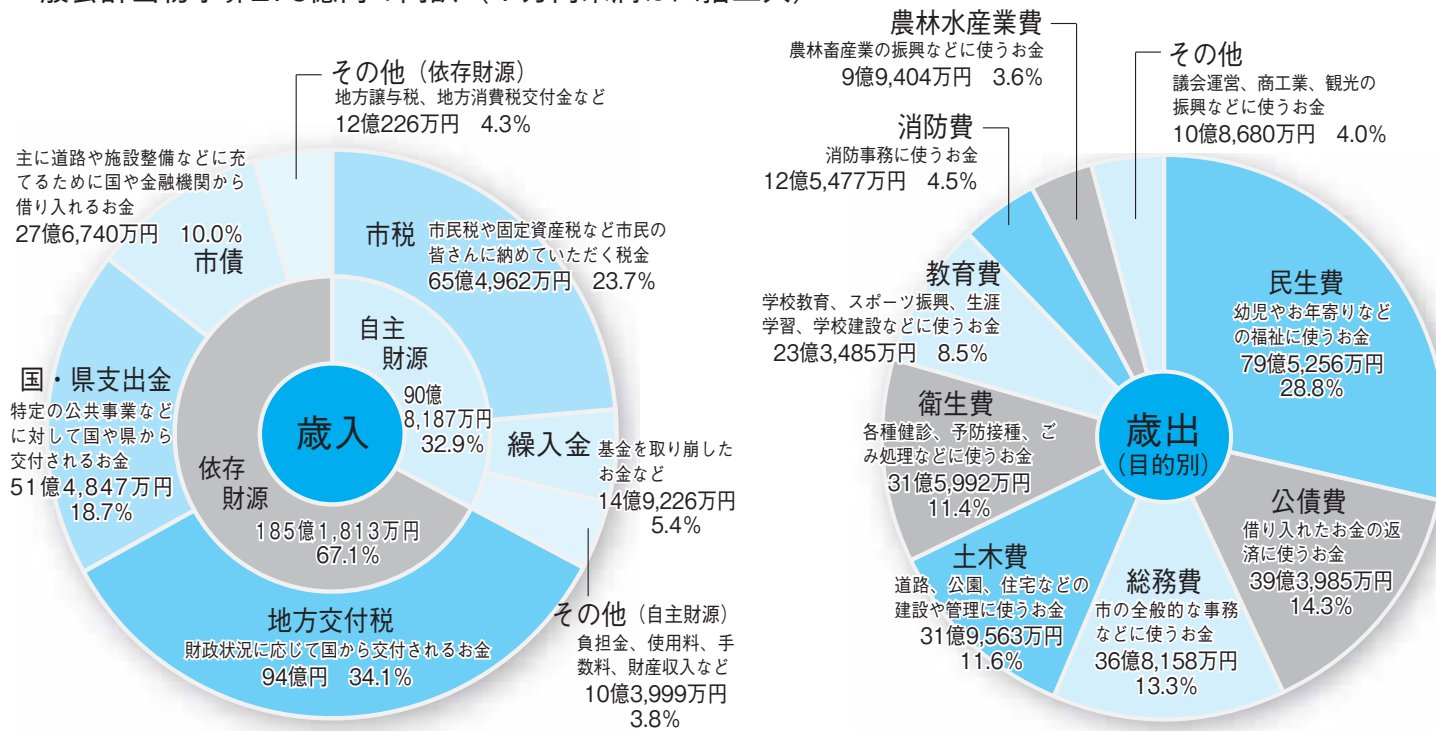


# 平成21年度一般会計当初予算 276億円

平成21年度の一般会計当初予算は276億円で、前年度当初予算に比べて7億3,000万円、率にして2.6%の減になっています。当初予算編成に当たっては、厳しい財政環境のもとに、「第1次十和国市総合計画」の将来の都市像である「感動・創造都市 ～人が輝き 自然が輝き まちの個性が輝く理想郷～」実現のため、限られた財源の効果的な活用や経費削減、施策選択、事業見直しなどを行いました。

問い合わせ先 財政課財政係 (☎235111内線173)

一般会計当初予算276億円の内訳（1万円未満は四捨五入）



一般会計・特別会計・企業会計の予算と前年度との比較

会計名	予算額	前年度との比較	増減率
一般会計	276億円	△7億3,000万円	△2.6%
特別会計	国民健康保険事業	△3億5,528万円	△4.6%
	地方卸売市場事業	209万円	11.1%
	老人保健	△7億8,134万円	△98.3%
	後期高齢者医療	1,391万円	2.8%
	介護保険事業	1億1,737万円	2.2%
	温泉事業	△1,586万円	△28.9%
企業会計	水道事業	△13億8,435万円	△26.2%
	下水道事業	△8億2,115万円	△13.3%
	病院事業	△8億7,823万円	△8.3%

※企業会計は収益的支出と資本的支出の合計額です。

## 予算用語の解説

- ◆**一般会計** 教育、福祉、道路の整備など十和国市の基本的な事務・事業に関する会計です。特別会計および企業会計に属さないすべての歳入・歳出が該当になります。
- ◆**特別会計** 特別の事業を行う場合や特定の歳入を特定の歳出に充てるなど一般会計と区別する必要がある場合に設置する会計です。平成21年度は6つの特別会計があります。
- ◆**企業会計** 企業的な性格を持った事業を運営するために設置された地方公営企業の会計です。十和国市には水道事業、下水道事業、病院事業の3つの企業会計があります。
- ◆**自主財源** 市税や市の施設を使用したときの使用料など、市が自主的に収入できる財源をいいます。
- ◆**依存財源** 地方交付税、地方譲与税、各種補助金などのように国や県から交付される財源や地方債をいいます。

## 歳入

市税は急激な景気後退の影響による減収を見込み、前年度比3.7%減の65億4,962万円、地方交付税は新たに創設された地域雇用創出推進費などにより同比3.6%増の94億円、国・県支出金は同比0.5%減の51億4,847万円、繰入金は同比15.3%減の14億9,226万円を見込みました。

## 歳出

- 人と自然が共生する「しぜん感動・創造都市」**
  - 高森山総合運動公園の整備 ..... 4億7,692万円  
今年度は管理センターなどの管理施設の整備、サッカー場の観覧席および天然芝グラウンドコートの整備などを行います。
  - 官庁街通り野外芸術文化ゾーン整備事業 ..... 2億8,003万円  
平成22年春グランドオープンに向けて、「官庁街通り野外芸術文化ゾーン整備事業」を実施します。
  - 十和田湖境界確定事業 ..... 1,600万円  
十和田湖の境界確定に伴い、十和田湖の環境保全および景観対策の推進などに関する事業を実施します。

### 2. 豊かな心をはぐくむ「こころ感動・創造都市」

- 四和地区統合小中学校建設事業 ..... 3億4,850万円  
米田小、大不動小、四和中の校舎の老朽化および滝沢小を含む児童・生徒数の減少により、これらの小・中学校を統合し、現在の四和中敷地内に新校舎および屋内運動場を建設し、学校の持つ集団的機能の確保と教育環境の充実を図ります。
- 学校施設耐震化整備事業 ..... 1億9,896万円  
昭和56年以前に建設され、現在の耐震基準を満たしていないと考えられる市立学校施設の耐震診断を実施し、診断結果に基づく学校施設全体の耐震化計画を策定します。  
また、平成19年度に実施した耐震診断の結果、法奥小学校校舎の補強工事および屋内運動場の改築、三本木中学校の補強工事を行います。
- 西小学校建設事業 ..... 1億6,661万円  
平成19年度からの継続事業であり、今年度は屋外運動場の整備などを行い、教育環境の向上を図ります。
- 学力向上対策事業 ..... 2,581万円  
市内小・中学校の児童生徒の学力向上のため、特別支援教育支援員派遣事業やアシスタントティーチャー派遣事業などを実施します。
- 現代美術館事業 ..... 970万円  
企画展およびワークショップを開催し、現代アートの理解と美術館への誘客を図ります。

### 3. 安心・安全を支える「くらし感動・創造都市」

- 妊婦委託健康診査事業 ..... 4,373万円  
妊婦が安全に安心して出産・育児に臨めるよう、14回分の妊婦委託健診の助成を行います。
- 消防屯所改築事業 ..... 1,687万円  
消防団活動拠点施設の環境改善を図るため、老朽化した消防屯所を順次改築し、消防団組織の再編成を推進します。今年度は田屋地区と向村地区の消防屯所を統合し、田屋地区に消防屯所を改築します。
- 松陽小学校学区防犯灯更新事業 ..... 453万円  
当該小学校の立崎・清水地区に設置してある防犯灯の老朽化が著しいため更新します。

### 4. にぎわいと活力あふれる「しごと感動・創造都市」

- 中心市街地活性化事業 ..... 1億8,231万円  
アートとの共生を図り魅力的な都市空間の創造や、元気な商店街づくり、充実した公共公益機能を生かした安全で安心な環境づくり、歩行空間や広場の整備などによる回遊性の高い快適な街づくり、公共交通の充実や駐車環境の改善などによるアクセスの容易性の確保を図り、多くの人々が暮らし、訪れ、交流し、にぎわいあふれる街づくりを進めるための事業を実施します。
- (仮称)十和田市観光駐車場整備事業 ..... 1億3,605万円  
官庁街通りでは、年間を通じてイベントが開催されており、さらなる観光客の誘客および回遊、地域の活性化を図るため、官庁街通り北側に(仮称)十和田市観光駐車場を整備します。
- 野菜振興対策事業 ..... 5,600万円  
野菜の合理的生産体制の構築および野菜を長期保管できる冷蔵施設の整備に対し助成を行い、品質の向上および長期安定供給体制による有利販売を促進し、産地競争力の強化を図ります。
- ふるさと雇用再生特別事業 ..... 3,699万円  
雇用失業情勢が厳しい状況の中、本市の特性を生かしながら地域の求職者などを雇い入れる雇用機会の創出を図ります。
- 緊急雇用創出事業 ..... 1,250万円  
企業の雇用調整などにより離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年齢者などの生活の安定を図るため、雇用就業機会を創出します。

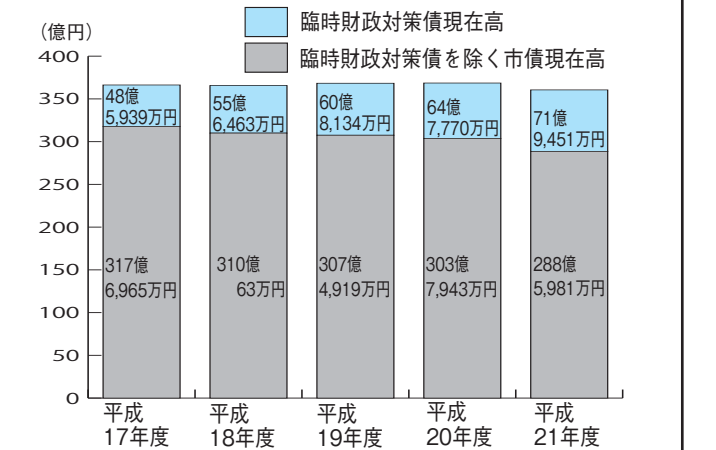
### 5. いきいきと活躍できる「しみん感動・創造都市」

- 人権啓発活動地方委託事業 ..... 135万円  
十和田市人権擁護委員協議会などの関係団体と連携しながら地域に密着した効果的な人権啓発活動を行います。

### 6. 行財政改革および広域行政の推進など

- 公的資金の補償金免除繰上償還 ..... 2億3,927万円  
国の特例措置を活用し、過去に借り入れた高金利(利率5%以上)の市債を繰上償還および借り換えすることにより、利子負担の軽減を図ります。
- 本庁周辺駐車場等整備事業 ..... 6,925万円  
本庁への来庁者の増加により庁舎周辺の駐車場が慢性的に不足している状況を解消するため、庁舎敷地内の老朽化の著しい旧分庁舎および車庫を撤去して、必要最小限の車庫および倉庫を整備し、駐車場を増設します。

一般会計当初予算における当該年度末市債現在高見込み額の推移



※臨時財政対策債とは、財源不足を補てんするため借り入れする市債で、地方財政法第5条の特例として発行されます。償還に要する費用は後年度の地方交付税で措置されるため、実質的には地方交付税の代替財源といえます。